

まっすぐ行きたいです

アエトセツド イチソホルロー

私のクラスには二つのタイプの学生がいます。一つのタイプの人はずっとテストの時にいつも百点をとります。それにじゅぎょうの途中でたいていいいこたえを言います。その人は勉強する時には少ししか時間がかからないといつも言います。ですから私はそのタイプの学生が天までと思います。もう一つのタイプの学生は百点がとりません。でもいつもじゅぎょうが終わってから図書室へ行って勉強します。その人が遊びに出かけることはめざらしないでです。先生のしつもんには時々へんなこたえを言います。しゅくだいもあるしたくさんのもういちどのしゅくだいもあります。けれど私も私はこちらのタイプの学生が好きです。けっかがわるい。でも毎日その人は自分自身に勝っていると思います。自分を信じて、がんばって自分に言い、しょうりんめい勉強しているのだから私はその人が好きです。その

人と同じようになりたいです。

私ははしることが好きです。外はあつか、  
たり雨がふ、たりするのどはしることはとて  
もむずかしいです。はしる途中で私はいつも  
つかれます。もう一度はしることができない  
と思いますじめます。でもその時私は自分にか  
んば、てと言います。すると早くはしること  
ができます。自分に自信があれば自分自身に  
勝つことができると思います。何でも信じて  
いつもい、しょうけんめいすれば夢はかなう  
と思います。

私たちはいろいろなことに会いますがどんな  
ことか知りません。でも、私はクラスメートの  
の毎月がかんば、ている人たちのように自分に  
負けないでいたいし、走る時のようにさいご  
まであきらめたくありません。夢のところが  
ま、すぐ行きたいです。私たちの今している  
ことは全部しあわせなしょうらいにつなが  
ているのです。